民國十七年中國郵政高調查

昭和五年崩鐵調査課調査

によってなされた漢氏族の移氏

三、四九五、四七八人民國十九年民政廳統計課調查

ある、この没落の原因は第一かに絵命を保つて ある状態で

く、土地の大部分を失ひ、僅現在では全く昔日の前影はな

に據る生産を營んで來たが、

れヶ制度並に生産分配の領域に見るここが出來る。蒙古に たける最大の行政區別は間で を可さ稱して狭に於ける行政 魔克さ稱して狭に於ける行政 の司法權を有してぐる。蒙古に に於ては殆ぎ空友さ化し。族 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。 がその行政量位言なつてるる。

主體をする完全なる封建制度 族王公の土地に在つて牧畜を

後裔なりき綱せられてゐる夢

蜀古民族は古來悉く元朝の

査一覧

蒙旗の没落と

湯玉麟の迫害

△駐二脳東軍特務機関の推算

本問題であつて總督府側では分布を如何になすべきかの根

移民の進出振り及び、これがの調整問題は、今後の内鮮人

きなつた

税闘事務を開始する事

三省協議會で

五・一五事件を協議

公表は十五日頃か

意向である

關稅休日案に

我國も賛同

省闘係のものを全部取集め、「東京七日競技通」司法省で

片付きたる今日在來の農耕

先づ避難鮮農問題の

不適地を再調査の上、

「東京七日養詞語」フシント 得られたる英佛、米三副會商で 得られたる英佛、米三副會商で を通じて日本政府に、右要諾 を通じて日本政府に、右要諾 を通じて日本政府に、右要諾 を通じて日本政府に、名要諾

在・一五事件の真相を公表するが。公表の時期は司法省論係の強審を決定の以来る十四日頃三省富局をの以来る十四日頃三省富局をの以来る十四日頃三省富局を、司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針では、公司法電局の方針である。

上に置きかくて今後の移住氏かくまで農安の生活を安定線

の利益を向

上せしむるを急務

なる態度を持し在滿色萬間胞のて居る關係上。極めて愼重 本問題が朝鮮統治の根本に懸 等であつて、就中内鮮人移民基礎的調査に請する問題

けられたが確関するに本會議 物を基調さしてこれが具体的

の融和結合及び匪害の掃除。

満洲國港灣稅關を

羅南に開設す

敦圖線開通に件ひ

自回答を対する筈であるで承認さ内定。近く異議なきの意と内定。近く異議なき

决定す

資本總額は次回委員會で

一、移民で土箸民での融和問一、移民で土箸民での融和問

各關係機關を一丸ごし、

新機関の設置

日、滿

鮮移民の調整統制案

會議

七日陽東軍特務で

開催され、過般小磯參謀長のに於て関係技術官列席の下にに於て関係技術官列席の下に

の適地不適地を調査してこれ。本を除去し、自作農及び経營農・並を除去し、自作農及び経營農・並を除去し、自作農及び経營農・並

治安維持の確定等に関し重要 当安維持の確定等に関し重要 がでに瞬地関拓す社の設立さ がでに瞬地関拓す社の設立さ がでに瞬地関拓す社の設立さ

京によつて拓新常量さの間 協闘决定を見た對磁移氏

移民間観を一括して土箸農さが根本的方策を樹立するを日

果は各方面より刮

使恩川家正氏は昨日帰朝した「東京七日韓盟遭」カナダか カナダ徳川公使

拓務省の 肝煎で 楽ねさこほして居る 中で東京十四軒の取引高一ヶ 月二千萬圓臺に下つて牛活出

絹紡児操短は

新設 棉花紡績協會 員を願き決定するが現行据置 で職制さなるので本週中に委 會現境短率二割八分は五月末

に伸ふ対策を含め、差當りた数で自給自足の國策樹立の拓務省主催の特別委員會は、今 護甲に第二回の委員官を開く が、拓務省では日印條約城東 一。協會は財團法人さし内地針を決定した

拓務省に存するものです ・政府は総督の保護で指導 ・政府は総督の保護で指導 る外。 海州に於・富雄者の 業者ご開保資本家を網羅す ルピン丸で赴仕の途に就いた 会使丁士源氏は本日出帆のハ 会使丁士源氏は本日出帆のハ 大連出帆

若、七日よりル大統領さ會談 部代表宋子文は六日華府へ到 開始する筈

代理公使代理公使

「東京七日壁湖湖」去る五月 日午後五時外籍省に外相を訪問、新仟の挨拶を述べたる上 日午後五時外籍省に外相を訪問、新仟の挨拶を述べたる上

語を應諾せんさする無糖を有 であり我外務常局も近く右提 であり我外務常局も近く右提 であり我外務常局も近く右提 さうな無機の

為替銀行外

業のかきは蒙古人發法さ称せせられてゐる。而して族に於せられてゐる。而して族に於ける生業は狩獵時代を漸く脫した程度の遊牧であつて、農 おなたと離れた其の時はあなたと離れた其の時はあるときには盛しいが されは 『メドラの吸』の一覧

ある。

6れる抗奪機法を行ひその利会分配の點に至つては、收入の全部は王条の所得であつて、収入の全部は王条の所得であつて、収入の全部は王条の所得であつて、収入の全部は王条の所得であって、一般家氏もそれを至常さし、唯一の財産の必要なしている。併し年6歳氏の生計維持については移力労の生計維持については移力労の生計維持については移力労の生計を対している。 分譲をさへ行つてゐる

水の事務を線辨し、王府の器具が料を保管し、金銭の水器具材料を保管し、金銭の水器具材料を保管し、金銭の水器具が料を保管し、金銭の水器をは終め、大田のの場合を表していると 現在蒙古王公の當該故に於 等の鄒徹を有してっないが、 等の鄒徹を有してっないが、 B 辞事房 主脳機關である

舟プローカーの打撃甚大で、 管施の結果、貸替銀行、外銀 節の打撃。と替替理 給っ信を掌握し、成は財政を總括し若くは役員の任発昇 戸口を調査し、土地事務の内一般の行政事務を總別

私利を食る湯玉鯛の暴吹によ なる。である がたものである

それは然し代の心療とは大分院 際によって左続されるといふ。今 際によって左続されるといふ。今 で記れてしまった樹の実熟の個み かに初の険く無配を感じ、とうく に記れてしまった樹の実熟の個み は死亡のやうになったがして

よく弱して、勢らしく気味でも出れりに二三次かんだ潤の脚ひが焼いまつき財産の難で気と すると、その昔、奥生時代に愛 さい、思い切って其の晩晩のつた。で、思い切って其の晩晩のであることを如

時にのぼるのであった。 、苦しさらな唸り魔を出してゐと、嬰して候者が俯伏しになつと、嬰して候者が俯伏しになつ に芽を出した緑地で、足がブタ道はたから四五川先は総草の一 彼は靴を脱ぎ、スポンをたく と湯地にはまつて容易に進ま

各種洋服オーバ其他色々流質品発展、保管確實

自分勝手な節をつけて離じ のだった, でもあちや駄目だっさ、早くあ 解いに手をかけて聞うて見た。

新原祝则(丁目七/四 博多屋新京支店

印刷

の意味でいよいよほく泥の中へ ぐりこむ。やつと前ばたまでい 自治は、ぐつと属手を臨にかけ

三方社

部下の換まつてゐる製計監すで連れたのか分らない。が、更に做。 にて行つて、よく聴べやうと、自 権の政策を指導婦人用産災策では、 齊々哈爾斯語 一二 古

大日

學本

幽科習學士

小

島

口齒

腔科

科般

資须

で、民間銀行は三分 登銀の特親筋は差

がは 自分ながら 甘いセンテメント

ろに吹く風も暖かく、何度からと 臓形が常の森にかくつて、そよ を てしまつた。一の鳥とから右に折れて触ばの数が、似ち森かげに離れるたばの数が、似ち森から右に折れていまった。 たつた今、既極遠の中程を歩いて その中ほどまで來ると、急に沙豚 一本遊が、時齢の中に簡のやうにいな出はづれると、人権官へのいりす! 居を出はづれると、人情官へのりすてるやらに既をふつた。 に、静かな関係の空気は風をめた。さつさと騙けるやらな

とり等、動るところが軽は花で輪を開か多く、仲方の時の上、畑のま、畑のま、畑のよいのから、地方の時の上、地方 果樹が多く、彼方の間の上、此方 のかと思ったのであるが、戦ら は最初は病める動物でも終てゐーんと苦しさらな呻吟である。 はふと立ちどまつて、耳を避

家又ハ貸室 電話三三二六番

モ可當方某會計出張六月頃竣工建物ニテ 在

投資者な求む 出來多大に儲る營業 出來多大に儲る營業

東京順天堂業房昭和館内 方泉大和通一番地 一番地 一番地 和八年四月二十一日 是照勿違此佈 是照勿違此佈

清潔方法施行標準 新京警察署長 高 Щ 朥 司

八、塵女女其的:戰刃爭員の生生、以等物銷墊以資化、邸宅內潮溫乙處務必搬布土砂煤灰木灰等物銷墊以資化、邸宅內潮溫乙處務必搬布土砂煤灰木灰等物銷墊以資、入日光 十、統而各號外特由警察官史所指示事項亦須嚴重勵行為九、鬼女及其他:職別等都多人出入之處或易招不潔之處,下宿屋及苦如收春所等常多人出入之處或易招不潔之處,下宿屋及苦如收春所等常多人出入之處或易招不潔之處, 中或推積不使散亂以便撒運 申込所 リメード



遺金 高値買入 三・行 一同金八十銭 被張度 一回金八十銭 被張度 一回金八十銭 を張度 一回金八十銭 H 東二條19世五 日案內

方二

はねつぎ専門合物を開発を 京

料和理洋 染洗張專門 カフエー 消防金銭人

水整骨院 環境治療部 電 (収入)三七五四番 (収入)三七五四番

電三七三三音

モスコー

店舗譲タシ 「選作付キー切)

五月二十二日 五月二十一日 出所管內一圓 四公咸。四二條碼。和泉町各警察官更派出所管內一圓

壁鋼行者將其情由呈雜該管 緊察署須經其認可各界人會一以前職行清潔法職候警察官 史之檢查但於指定之日期內碍留佈再事照得本署管轄內民住者 各後列標準於檢查之前日粉京警察署告示第六號

装飾なき萬端一切請預致します した、例年の通り野外 會場の設備。

新京土建 祖合長 高岡宇佐之助 現業員組合

野遊會塲設備請負

ドーゾ本年も祖不要飼利用ください 助片付なごも一で責任を持ちます 含場の さ

東四條相り八番地 學生服 雨合羽 背廣語襟服 平日本領 洋服一切新荷着 ンコー

新京區公示第四號

新京地方事務所長 荒木

新京警察署告、宗等次署長高山勝司の経済の長住者の左記標準ニ依り檢查前日応ニ清潔方法ヲ施書者、其ノ事由ヲ具シ常署ノ承認ヲ受クヘシ昭和八年四月二十一a昭和八年四月二十一a

日本人熟練職工数名 3 テ迅速即住女 3 恋シャス (電話二一六一番) 中村 製綿 所 前 説 別 五丁目(モスコー東入)

家屋修繕諸工事請負

和洋家具製作駆

で で 熱セキ止メ肺 で の が 楽むり 古光堂療院

(二) 花柳病、皮膚病 神經痛リタマテス、眼病、耳鼻咽喉。白帶下、頭痛、便秘。等一週间分服用すれば必らず効果わり 本劑は性病予防根治薬にして諸種の性病治溶劑の追蹤を許さず 東心性病治溶劑の追蹤を許さず まして親の叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく! まして親の叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく! まして親の叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく!

東軍司令部の

プレニ本年より第二次五年計畫を終了し、一本年より第二次五年計畫の売買であるが、此の五年計畫の売買にある。現に昨年末共産協大會に於てソ聯邦の引裁者だるスターリンは『ニク年計畫の根本問題』でして次の

五日

武藤元帥榮進祝賀

接の軍備許りではない。スタ である、例へは軍用飛行機は 七百台から二千五中台に増加 するに全つた、協独は後り点

工業擴張の一班を対ふ事が出て象語して居るに見ても軍器

るに歪つた

は赤軍の軍歌を数よ

要慮の貴院 ・ 電点の ・ 電点の ・ 電点の ・ では ・ でも ・ では ・ でも ・ でも

藏相飜意せば

(大連八日曼明通) 参謀本部第三部長小畑敏四郎少將は八日午前八時入港のうすりい丸で來源。同九時於奉天に向ったか。車中にて左の如く語る今度は約一ヶ月の豫定で來た。 只單に事務の打合さ親祭だ、奉天から熱河に入り

はこの方面の情勢を重視して あここになつてめるから支那はこの方面の情勢を重視して あここになつてめるから支那像へられてめるので、軍部で 來る場合は断乎たる措置をさ

首相五月中旬に會見

ポセるにあらずやさ駅6れて 相より高橋歌州に正式會見を 中旬繁駿首

るずるむ

駐奉米商務

に総攻撃を開始し、我軍を開前を見計らつて一齊に長城線を見計らつて一齊に長城線で見計らつて一齊に長城線の大力を必要を開始し、大事を開発を開始した。大事代表朱子との漢米した、大事代表朱子との漢米した。

支部の改革

日本國聯盟

進出せしめ、「その正面に在る 第百十七師を撫寧に、又王以 第百十七師を撫寧に、又王以

四月下旬

新京驛貨物

大豆 三芸領 雅毅 その当前 100二版 石炭 115年版 木材 100二版 石炭 115年版 木材 100二版 石炭 115年版 市旬 三三元版 石炭 115年版 115年版

a

七六五 限月月 月限限

承徳まで行く積りだ

不安に

てゐるこの程が確實な方面へ 子文は同方面の事態にアメリ 子文は同方面の事態にアメリ

聯盟の精神を離れず

る。 又古北口方面にあり徐庭 線をも前淮せしめんさしてる

六五没 月月込 現限

我部院に對し逆襲を繰返し機

ソ聯邦の軍備擴張と

國民の國防熱

(上)

せられて居り、十九。二十歳は必什彩務で兵役争中に含有くの人は青年訓練に指案するもの

六ヶ月間の軍事教育を受ける 駒の壯丁は悉く降々に於て、

原に之れを指示して居る、 る軍事が育計識にするこ

貨物關係 一日平均 150mm 160mm 1

▲見城少作(陸事幼年學校)同 日午後四時三十分廟行 上

事往

來

総徴の糸二十五師、劉紋の 脳する黄杰の第二師、

育を受くるこさになってあるの二年間に二ヶ月間の軍事教

例へば地理では軍用地圖の設 参方や地形測量寫景圖を数へ 参想吸場に就ては特に綿密に 数へよこ指示し、物理化學で は機械電氣化學等の軍事的利 用法を具体的に数へるここを 要求し、副語及び女學教授に を反映すべき作品に親しまし むぁ事を述べ、外處語教授に なっては軍用語を、女音樂教授に なっては軍用語を、女音樂教授に なっては軍用語を、女音樂教授に なっては軍用語を、女音樂教授に

本1回 質値 上海倫敦向 質値 一点型片(水) 質値 一点型片(水) 質値 一点型片(水) 一点型形式(水) 一点型形式(水) 一点型形式(水) 一点型形式(水)

步寄

東京 100 では 100 mg 100

原

要件を充足する事に存するを發展せしむらばに必要な

は此れを以て赤軍武装しのには一切の最新武器を大量には一切の最新武器を大量

知識なかるべからずこ言ふ際というなからからない。小學校幼稚園の保婦自ら軍事教育を施してある。小學校幼稚園の保婦自ら軍事教育を加入の論學校に於ける軍事教育も勿論

現內閣政局

官引揚げ

微妙な時期にあるた

來滿

小畑少將

關

内におびきよせ

經濟會議の問題に

あきれた支那の策動

も積極的行動を開始した即ち 軍か長城線に復帰するや早く 大部隊の整頓光質を終り、我

第八十三師は南天門附近の陣地に退 地より新県樹一帶の陣地に退 がし、我河原部隊止而に監烈な も、我河原部隊止而に監烈な が支が軍は、長城線を侵して 我事に攻撃を加えるこ考える 大大

密峰、額覇経同一六五粁に於 は本旬に入り盛り返し旬間一 萬五千除順を算し前旬に比し 三千餘順の増加を見たり、發 送主要貨物は左の如くである

尤當現

兵第三師を留び營附近に淮出何柱國軍に懸する王奇峰の騎

次部隊の整頓元贯を終り、

何等かの形式で表前化され やも計られず、其の権移は

其の推移は相

藏相慰留の策を練る

に休養

一萬 圓で年賦拂

線で出迎へた、此劇的財血の 線で出迎へた、此劇的財血の

比劇的計画で

鳩

山文

决意方針に基き

東京市長牛塚氏

八日の市會

「東京七日麓國面」東國護波 方法は一ケ年二千萬國の年賦 方法は一ケ年二千萬國で支拂 を素早く口の中に入れて喰み、目下嚴重取調べ中である所持品の書籍中から出た紙片ので、闢境警察隊は之を拘労を行つた處、蘇聯の税闘長は、込んだ如き奇怪な態度に出た 譲渡交渉の前途果して 赤系従業員妄動せば

充分の對策あり

ボグラの

引揚げ

蘇聯稅關員

るから赤系符業員が棚ストラ イキ乃至サボタージュを行ふ である。従つてこれを熱知せ る蘇帰側幹部では、恐らく極 か覚硬分子を抑制し軽率を遊 があるのご見られてある。

が譯前から實家を翻き身動き の三田尻へ到着。 飲迎の群集 の三田兄へ到着。 飲迎の群集 錦を着て故里

松冏洋右氏

「東京七日 種國語」 政友派市 成太郎氏の市長問題は、前田 米蔵氏等の調敢效を奏し、八 日の市曾で中塚市長に決定の 育である、第一助役は、前強 質縣知事新庄佑次郎氏に決定 の管である

羅津大楽港に對應し

ベル

ンで大暴れ

圖書館

を襲ひ左翼書を清掃

五クイン等の計す科学書は元 べ おに集けられた書籍中には、 ハーニシ、ラ に

エミール等を繋が家の著作点 オーストリアの生んだ最大劇作家の一人シュニッテ!西部 戦級異訳なし」のルマルク、 に大戦後のドイツにその政治 に大戦後のドイツにその政治

グオルグカイゼル等である

线豆缸

ーマスマン、ヤコディーマスマン、ヤコディ

新鐘大

チ

ス

の學生團

ユース・アプトンシントエミール等やマ

ンタレ、ア

の間に知られてるるものであの間に知られて、世界に完絶する限りに 於いて、世界に完絶する限りに 於いて、世界に完絶する限りに がいて、世界に完絶する闘者 になって、世界に完絶する闘者

敦賀第三次築港

「整性」を関すべく更に では、
「教育八月優園を投じ第二次工事を完成したが、
「教育港は、
昭和三年工費四
「会報達に大學港の計集北橋物資の流
出は逐次増加の傾向を辿り。
これが以吉旭鐵道の終端の港
にる羅津に大學港の工事が近
たる羅津に大學港の工事が近
な行った。
はでは羅津港に動すべく更に
これが以吉旭鐵道の終端の港
では羅津港に動すべく更に
と
これが以古典にある教質
の
本語では羅津港に動すべく更に
と
日本語的古典にある教質
本語の
本語の なつた

日本最大の貿易港ミなる際でので完成の際には名質共に理像を含む極めて廣汎に亘るも

該計畫は工費一千萬圓を要し

南京着任

港第二次工事の計書を進めるが、此の程成案を得たので、東海商工會議所服合の應接を現で取かれる第六回全場港 の性科學研究所を知つた。特やリンのヒルシュフエルト博士 を関つてい を関つて、所謂非ドイツ的社會態學生敢は更に各圖書

接換水臭昭氏は無事者任した自 の事館に斬住した外務書記生

支那軍

再び

海外經濟

先十九八七六 a 月月月月月 限限限限限限限

城

線を越にん

あなどり難きその勢力

先中當

先當

大人

で決定 その萬全を明して居り。又致以ては、各種の施設を爲して學生々徒の思想取締り訓育に 赤を葬る獨

又数 三日間に亘つては弱り方針をして 官並びに爆務課長食鰯を開き育に 締りに購してい難に全域戦場 赤化教育家は断然處分

基身容赦なく過分す

基今空赦なく過分する方針で令称の請會に於て鳩山女相の令称の請會に於て鳩山女相の原検等の教授中赤化せる者は

を地取して今後の対策に編へ 再び赤化小學校教員を出し網 再び赤化小學校教員を出し網へ を地取して今後の対策に編へ

のものなるが故に没收された

四本社會業の學生は大學してベルリンの各局書館を製つて非ドイツ的書籍、片端から没地にか、其の最も重點を於いたのは全世界に有名なマグルにのは全世界に有名なマグルをのは全世界に有名なマグルをのは全世界に有名なマグルをのは全世界に有名なマグルをのは全世界に有名なマグルを表表がある。 を襲ふ

性科學研究所

や社會議員が同研究所を占領 等が庇護下にさ云ふ歌を高唱 をが庇護下にさ云ふ歌を高唱 して弾散した 圖書資料を特出したあさは國

したものま共にこれを焼却す 期して他の圖費館等より蒐集

第一回 一层市份分一一层市份分一

大連牌台向 九八七月月月限限版 豆豆 豆豆

▲阪日 英為替

文藝管理院に

ベルリン

粕

野門門 8 益む

各地市場 ▲大坂株式

「ベルリン七日韓國祖」とトラー政府は六日獨逸女藝美術界の最高権威ブロシャ文藝管理院に一大彈脈を加へ同院の理院に一大彈脈を加へ同院の指導精神を容れぬ文人殊にユダヤ系戸匠を一齊に酵職にユダヤ系戸匠を一齊に酵職

大彈壓

★大連株式 同短期 10至3 1 200 1 元の

七月限 △500 七月限 19至3 七月限 19至3 大月限 19至3 大月限 1500 大月限 1500 大月限 1500 大連城岱 大連城岱 カッタを軽く

休育今日

新京市况 品架 五出 出、 月來現來現 限高物品物 七月限 大三 03 二章

されたら 一番の記事で

九九八八八八八 仙仙仙仙仙仙 三名名名至皇帝

先中 ...

新京日日新聞社

●大連特産 型型型引 全岩克

曾

左記

中實地東東祝地吉三祝同三現 央業計事條係 事野笠 笠住 野庶務佛通道町所町町町 町所

城内料理店譲る 便舉 和國 3 as

い幕子を安北して買ぐる店

大きなのを見しま

出安高引

成虎函第二十七科及三十8万 は主きして降雨の長め資料站は主きして降雨の長め資料站 提保大豆科込不能は陥りした でなわ、本知数章、混保し込

新京日日新聞社

從つて女子は志

→服うべきを要求して居るな 女子さ難も崇納なる#防任務 女子さ難も崇納なる#防任務

血も此の悪校に於ける軍事有 で保姆運は時々軍事知識の徐 際しても物筋軍事向上を参う べきこさを指令して氏る

的に観に皆具を復行して見る。に如何で云ふにソ原邦位行氏 的に観り皆兵を復行して足に如何で云ふにソル邦位的

召集され、東守に、4×7の名権軍隊は微八令 即ち百萬を越

闘を断乎一蹴する軍備組織 最大限度まで充實し外界よ 最大限度まで充實し外界よ

一環があり たちした蝦夷 キのけ防不倫の弱小臓より

記しいの

昨年より一月も早い から願書提出 折角ハコート 明きでもらから 動物に都合をつけ、出場して はしきもので、各所係 是主任 してもらいたい。

の質は、日このごろ早くも夏の気候、日このごろ早くも夏 六月に属夏、急般に移る新京竹月に雪が降る一ケ月週れて ルが街明を行 、一方夏の飲に比べるコーケ月程早いさいが街頭を行く、六件提出された同額出は昨年が5万早くも夏、水氷の小寶人祭業の許可願がいたのは移る軸京、こともに、新京署衛生第へは、時京署衛生第へは、時京署衛生第へは

絶好の庭球日和に 軟式庭球終る 遂に白組の勝に歸す

つたのは甚だ遺憾で、騒めて程の選手を一人も見受けなか

を持した位じある。

て兎や角言なの必要を認め

▲前後衛共に個人的技術に就

名物杏花村の杏花も

一年が名殘

國都建設で消へてなくなる

見ごろは十二三日頃

宣復よろしきを得ざる爲か、全新京軟式庭球コート開きも 案外選手の尠なかりしを遺憾 ネットの裏より一フワン投す

日九月五年八和

白に區

選手三千有除組を紅、 無慮三百有餘名に及び、團體に恵まれて蒐集するフワンさ り年神祭コートに於て開催さ 常日は絕好の庭球日和

が、結果白組の勝に歸し、一別して試合のトラブを切つた

同は和気器々裡に午後三時頃

が、勿論勤務の都合でもあらが、勿論勤務の都合でもあられ、勿論勤務の都合でもあら かつたのはぞうしたものか。 15

競報の如く七日午前千時よ

の不成績を挽回せ を甚だ心細く思ふるの 毎年選手の低下されて が、誰やもの言を以てすれ

相待つて本年ことは一つ昨年 ▲北堀前衛の引退説はマダ 早別で同氏等のコーチェ

西公园 聚二日 増して來た杏さ云へば初ればた、樹々の梢さ緑の図にある杏の花が俄かに図にある杏の花が俄かに たりするので引作者はたりするので引作者は

事端一を破るぬや

東鐵全線の

大々的時間改正

満洲スポー

ツ界で

各線との連絡運輸上

★三年を経過河子を中職の時五分機道河子を中後七時四十分機道河子を中後七時四十分機道河子を中後七時四十分機道河子を中後七時四十分機道河子を中後七時四十分にある。

几十五八

の第一四圏内に圏してるる筈で、それは対都建設局の設計 有名な杏化 村の杏ら今

| | では杏花の名所さして花時に | では杏花の名所さして花時に なじこさで、たしか昭和大年あり、支那側の単生もまたお 學校生徒に格恰な遠足場所で 全級に且り次の如く運轉時刻 中であつたが愈よ十五日より 中であつたが愈よ十五日より 東鍵では隣線線其他社外線で

遠足に行つたきころ支那側中の春には室町小學校の生徒が

十五分横道河子着午後六四列車ハルビン競牛前五

金、日運轉)

五十五分横道河子發午前

八時十五分(日。火、木運轉)

家屯グラウンドに於て舉行させなかつた位であつたが、今を知られ、パロメーターであり運動を知るの事に繰した。新京さし、野野の一つ議試入運動會の各京軍の手に繰した。新京さし、戦力の一つ議試入運動會の各京軍の手に繰した。新京さし、戦力を対し、大田の大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般に表情があるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般にあるが、大田の一般に表情があるが、大田の一般にない、大田の一般にないますが、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般にない、大田の一般の一般にない、大田の一般にない。

午後三時三十五分 傷病兵が着きます

ピン衞戌病院より傷病兵(將校三名、下士以九日午後三時三十五分新京驛着列車でニハル 院へ入院致します、 下十九名。合計二十二名)却京着新京衛戍病 驛へ出迎へ慰めませう ▲□十二列車ハルビン競牛前運轉)

米リレーに於て三十メートル 権を競ふたきころ新京側最初 権を競ふたきころ新京側最初 をいい、新京の四盤テームが覇

て 参加したものであり

執政府秘書處員宅

早大の大勝に歸した

三人組の强盗

ける眞つ晝間

過社長の案内で八日來社した 打氏は今回新任挨拶のため渡

(東京七日養婦通) 立教)帝 大野球戦は、七日午後二時立 教先攻で開始され、結局九對 のです数大勝した、閉戦三時

對帝大リーグ

時二十分まで新京政送局から 演を放送する由じ 肉彈三勇士の琵琶人り軍事講

新京地方委員會要

毎日驛へ送迎に日参 富士屋旅館の清水にらさん お婆さんで歸るが、この さで、十五年以來一日も映私は、兵除さんがとても好 教育器談琵琶勳風流家元公平 新京衛戍病院に協病兵を慰問動風氏は今回新京著。七日は したが八日は午後八時から八

新

0

事なく兵険さんの送迎に領京風の日も一日さして缺かした。 議溯事變勃薩以來。雪の日も

市内中央領の富士屋旅館内清 んがある。このお婆さんは、瞬に日参する珍らしい即婆さ

やつて來ますが、

七才)で新

な男の子がないここ

はテテハル

日

B

兵隊婆さん

來の豫定である 各地の衛戍病院に

頂藝館の新築

けふ許可さる

千二百名を收容出來る

曜『火)

の意兵派出所へやつて來て、近頃では毎日隣構

=

日本橋州十八番地演藝館經營

急兵事係へ申出られをいる。京警察署管内(隣殿附屬地及

CHILITATION OF THE PROPERTY OF THE PERSON OF

ズダ、アハハハトモワラ コノヘンへオ

カマワヌ

昭奪逃走した、首都警察職で類取りまぜ台計約七百余圓を

真に全街に非常線を張り犯

『新京』支配長

挨拶に灰社

し命票。胡弊、大辞。貴命屬

(大阪七日韓嗣通) 荒木陸相

病軍のメコアーだの借り

愛國機命名式

一十五日に

(三)

家族復興半人の家族にして新 風及唱託を含む)の遺族又は 出のこさ 出のこさ

松平勳風氏

出征軍

等を御寫覧に供する筈であるを行はれるが、常日は吹上御遊れるが、常日は吹上御遊を行はれるが、常日は吹上御遊にされ、オリムピアクの西中はされ、オリムピアクの西中はされ、オリムピアの西中はされるが、常日は吹上御

(東京七日發國語) 馬術御獎

育へ救濟資金さして三十回を

歩行したる事なきで言ふ即6 動意は僅か四里の道も連續 事歩兵一等兵本坊突破 軍歩兵一等兵本坊突破 瀕死の重傷に屈せず th, せる彈藥手 任務を遂行 美 談 (三)

けふ

さん劣6さる行軍の勇者さなくへし昨秋々季演習には優るくへし昨秋々季演習には優るくへし昨秋々季演習には優る 局軽減分除の戦友凍患にて落 野婦に、親十二日に亘ち吹雪 の万重にも極めて元気旺な所警備に「統十二日に亘ち吹雪 配き一學長は常に熱阿し する道は死すさも落ちする塗掘き一等兵は常に無河に 城

肱の邪下さして活動せり 関にも常に分除長の無二の胯

は何れも脾内の数 地

生したるか家元分割も環境手中隊は数名の即死で負出者を中隊は数名の即死で負出者を里の長城沼一気に平迫せり、途中

攻撃の命令一下、

中隊は敵を追撃又追撃逐に萬折しる果、攻撃の命令一下。

田尻爾名敵砲彈の賃負

りた」では湿々成められ、兵 間断なき敵兵の射撃にも不拘 間断なき敵兵の射撃にも不拘 の敵には弾丸を冗数にする許 の敵には弾丸を冗数にする許 *支那軍をやつつけてやりま 来ましたね。今度こそはうん 売削さして「小線長牌、態々 線攻撃の前夜パンを囓り入り なりたるか勇敢なる一等民は

生命ご損じ環槃を環義に及彈 生命ご損じ環槃を顕義に及彈

強災手は水坊一等兵具一人。 一等兵も網いてか、六歩前進 の創進権級の任務を果したり の創進権級の任務を果したり の創進権級の任務を果したり の創進権級の任務を果したり

上り前進せんごするや自動小大腿が少貨のす。 新彈一菱一等兵の左太腿が少貨のす。 一等兵は前 **眞只中に中り鮮血迸走つて** の八種敵彈は一等兵の織兜

十孔分(日、金、水運轉)

す關帝所に送られたりし戦友の萬歳の聲も遂に聞か

戦傷病兵の

如くである

論功行賞月末に發表

▲十一列車ハルビン酸午代零分ハルビン箸午後二時十分 時五分新京看午後九時十五

引上けたこさがあつた。今年 →十二列車新京酸午前十時五 五十五分

四十分議洲里着午後零時五一1十二分昂々溪景午後九時二1十二分昂々溪景午後九時

はまるで世の中が變つてゐる たこび、花を質づるここであ

△四列車福州里酸年前十一時三十五分局々溪麓年前一時三十五分局々溪麓年前一時 時四十五分(日。火。木遵頓)

通りにて變更なし 上名列率の組成率種類従嗣 一列率 二二二列率は廢止以 現行ハルビン昂々溪前一二

時十分ハルビン着午後七時 は五十五分(月火木土運轉) 八時十五分局々溪着午後五八時十五分局々溪着午後五 △二十一列車ハルビン酸午 の下元混匠版単が付賞されるサー師庫、久智米第十二師園 事變の仙臺第一師團。上海事をの第一回は來年二月で潁州

で、海相代理野村大駱臨場の 下に七日盛大に命名式が行は れた

民の赤誠をこめた料約第十九日後級アン三百萬縣

完成

報國新潟號

小學校女生徒の 東京日本橋高等

ストライキ

谷口海軍大將

こん丸で歸京の途に就いた時命檢閱使は本日出帆のほん部の倫閱を終へたる谷口拘軍部の倫関を終へたる谷口拘軍

軍艦見學 司法官の

おれてゐる

「横須賀七日養蠟油」東京控訴院管下の司法官、和二大部院院長、林險事總長、以下各門法官、新聞記者其他六百三十名は、七日午前九前横須賀一十名は、七日午前九前横須賀一十名は、七日午前九前横須賀一十五分軍港を出發、十時から東京樹上で、比叡で中心さ 器並に話機械の詳細な説明を し正午艦内で晝餐の後。兵を批烈な庭卒攻防演習を見

断然覇権を握る

各都市對抗競技で優勝して

新京軍ける堂々凱旋

早慶對校競技 早大の大勝

鳥取縣人有志に告ぐ

會葬御禮 友人 糖成 化 主 松松上4豐荒森 原 吉 左 好 省 吉 引 名 二

凱旋も悲し 長城線戦闘に殪れた

立帝数大

健田、別井

上野の南畵展

デビイスカツ

70

九日まで

九日から廿

の陸で假備帯を陥せり、小学学路にし後の軽機の活動の傾き路にし後の軽機の活動の傾

残念です」一等兵は知ら、自四遷紅に染じ「分離長殿、

森

ボベルトライン

東一條

地長城線の戦闘に於て後級の 地長城線の戦闘に於て後級の 東さ化した工兵少佐古谷氏以 下二百十八勇士の演骨は、六 日午後四時四十五分大沖驛著 直ちに寺院に安置され、演洲 (大連七日韓國語) 古北口其 二百十九勇士の遺骨故國へ

(プタベスト七日砂製油)

で開催されるが。人選者を七九日から仕九日並続出」南温帳は

日競表し、其数四八十點である。

日本全勝

及、順ッに体元分除に對し斜方向長城空樓の敵を射撃すへく命す。此時一等兵は俄破されり、此時一等兵は俄破されり、鳴呼此責任勧念の旺盛なる……分除長る泣かさるをなる……分除長る泣かさるをなる。 一位の能はす。長城高くあから

はれ、同十時ハルピン丸で出り、 はれ、同十時ハルピン丸で出り、 はれ、同十時ハルピン丸で出り、 はれ、同十時ハルピン丸で出り、 で受け悲しき凱旋の途に耽いた でしました。 全勝した、本日の結果は左の一般共に勝ら結局日本がシング 三勝の後をうけて七日シング クイスカップ歐洲第一回城日

かった の名式に臨み、陸相より夫々 愛地策八十六産業協動第一さ の名された

佐柳(大野四)ケーリング

カバロヴキラチ

ニ 時 事 解 説

加茲業県信社

幸天後四。〇〇 レコ 幸天後四。〇〇 レコ 韓京後元。〇〇 時事 東京後六。〇〇 時事 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。〇〇 ニュ 東京後六。○〇 ニュ 東京後六。○○ ニュ 東京後六。○○ ニュ 高編組の

新元後七、二〇 後七、一〇 ニュース ニュース

(朝鮮語) ニュース 無京後八、三〇 ニュース 無京後八、三〇 時報 東京孝八、三〇 時報 東京孝八、三〇 時報 東京孝八、三〇 時報

から登校せず。東京市小県教工の市立日本優女子高等工年生百四名は校本町の市立日本優女子高等工事生百四名は校本町の市立日本優女子高等 けるの銀相場

有會さして未會有の同盟休校 行動に出た事は致育會の重大 各方面から憂暗 大衂大鈔并幣併累

恵と切ッタ出張 原出期間 五月九日ヨリナニロマデ四日 陳列場所 税町太十堂ニナ電站三八10 東列場所 税町太十堂ニナ電站三八10 東列場所 税町太十堂ニナ電站三八10 東列場所 税町太十堂ニナ電站三八10 東列場所 税町太十堂ニナ電站三八10 五月九日ヨリ十二日マデ四日間

事務所 所 青井 表 貝 店 新京第二條第1六

大連市磐城町(日話館) 四七

出張中ハ修繕品を致なマス

十對十七即ち得點の差世三で中、慶對校陸上競技は大日午後二時神宮殿技場で學行された。早大は卅八名、慶應卅名の選手で對抗したが、結局四の選手で對抗したが、結局四 の上來る十五日迄市內蓬萊町一丁目德本籍、現住所、勤務ケ所、電話番號、等御記入籍作與上乍御手數、ハカキにて御氏名、原野遊會開催致し度きに付最近新京縣人名野遊會開催致し度さに付最近新京縣人名 商店宛て御一報願上候(電話三四三二)

五月八九の 關東派青年浪曲

新鋭。偉力をほこるデザイン

圖

て大を積むの覺悟を持ち吉

部屋の印からな下らしい山高

て和順を旨さし内外に處せ

区 大阪商船出帆

聞

箭

京

アトリヱ 新聞祝町三丁目

新

既は、照顧の間後から温極をで……」

「おい、能か手を貸して臭んろ 門夜の女を連れて登れる

職話三九三六替

祉

電話三一五一番

春!首都廣告戰線に進出した。巨彈



3 鰻鰻 食道樂 か 斯京朝日週日本借角 いろき 井ば





は益々古なり





蓮大店本

都の参田安康研

之を用ふるの一途 自信と誇をもつて

> に用ひて美味 あらゆる調理 手間を省き 程費を削減す



よっ

斷然起ち

大痛撃を加へん

は忍、もはや徒らに坐して

彼の挑戦を甘受する能はず

祝辞を述ぶ

鄭國務總理

貨幣制

榮電の祝辭を述べ同仕分辭去 東軍司令部に武祿元帥を訪問

交渉に盟

ては銀行券を排断平價

安東取引所の

一、第七七年十

本溪湖石炭湖鐵指定**取**

木材各種

吉林松花江玉砂利各種

新京日本橋 通六〇

電話二五六番

前だが、日本さして最市要親中に我観の意向表示する趣中に我観の意向表示する趣

。為替安定問題各朝が金の 言しては金準備も少く。

外務省發令 (東京八B健國通) 公使館 B 等都記官 日高信六郎

中

訌

高

粉争解決の 満洲國は 歓迎 後七は五十分着列車で着任す 新京韓領事館および吉林總領 新京韓領事館および吉林總領

我政府の建前方針 関する 定された気替比率で

相郷を基準さして賃替が率ー、賃替比率問題原則さして の交渉をする。實際相 目体が對米島替を動

質金を供給される必要がある 質金を供給される必要がある では主主扱するかない、逆 たとれば質つて貰ふが便利で ある然し米線が日本側でこれ を含せこ主張するから必要な を含せて主張するから必要な

南京在勤命中華民國在勤

介石は方振武の討伐厳命を發 中央の方針に観らざる為、蔣

政治主任は残傷昌(?) ば「機叩洪湖方

金物の御用は何でも揃ふ店

取扱品目

衛ムボース工道具一大工道具一大工道具一大工道具一大

類類物式類

Zammunumunumunumanumi.

央軍の

迫し逐次勢力を擴大強化し数一萬。目下川頭堯革を歴

選助が續けられ、一度赤化さ 地方、則ち零機能系換ソヴィ エート區及び蓋鄰西境ソヴィ エート區及び蓋鄰西境ソヴィ エート區及び蓋鄰西境ソヴィ には發態各所に散在し潜行的 には発態各所に散在し潜行的

製成する、金に對し一定機準備制問題復本位制度 計算して決勝 P部可を得じが上級の明果長官に申請中の職五月 に必要なる改正を施すべ

愛化なく積極的に進出の機 なみたるも哺方面でも討伐 なみたるも哺方面でも討伐 が舊來の根據型には回等の が舊來の根據型には回等の 第七気九南節兵力一萬を行祭二方前軍の母據県で總司第二方前軍の母據県で總司

りし共産軍が討伐軍の猛襲を及び河南。安徽省境にある場合である。

第四軍(軍隊長郊行李)で てことに新ソヴィエート區 を設立するもので兵力は第 四方前軍 (納司令徐司前) 百物店 度量 衛名種物 大學 用金物 其他金物荒物 三笠町二丁目(演藝館前)

電話二二四〇番

銅鎭鍮錻力細工● 共和商店 二目丁六町士富京新番七 二三 二話電



新京金融組合へ 甘受する能はず 軍は隱忍に隱忍を重ね今日に及びしも 戦意志を挫折せしむるに決す みならす、 く熱河省内に進入し、

乃ち断然起つて彼に一大痛撃を加へ、

興隆縣方面に於ては、

第一線諸隊をして應戰にいどまなからしめつつあるの

鳥許がましくも、

既に長城を越にて深

要求

小すまい

建昌營附近其他に於て執拗なる挑戦を反復し、

密かに便衣隊を増加し我を奔命に疲れしめんどす

最早や徒らに坐して彼の挑戦を

飽くまでその挑

我の長

作戦せる諸隊を長城線に歸還せしめたるに、

城線不進出を看取して增長し、

遂に輕侮態度に

東東

一鐵

の買收は

?

した賣却金を

我軍は長城線確保の根本方針に從ひ、

曩に際東地區に

支那軍は

きのふ發表さる

總額十萬圓

近く臨時總會を開く

日附依胡晃本官さなつたが同村領事に昇淮(高等官五等)九村領事に昇淮(高等官五等)九

館員の異動

部へ聘せられる管

一意見一

信會社設立

_、ソヴォエート臨時中央政則6

一、章東北ソヴィエート區

本国の政治幹かは委員主席 本国の政治幹かは委員主席

章西南ソヴィエート

あす樞府に上程

日滿合辨通

ヴィエート區をもつてゐる。

従は念々削りつつある模様 な、本ソヴィエート區の基

東支鐵道は奉露協定によ

職案を上程するこことなった 會議は、來る十日午前十時よ の宮中東溜間に於て開會だの

一人當り三千圓

低資割當决定

二萬圓である

本が欲するならば東域を買

、東支磯道は永年ソ聯の操 を進出の具に供せられ充分 を進出の具に供せられ充分 を進出の具に供せられ充分 大ではるした成績に上げる 様ではるした成績に上げる

混亂の國

支那点

- 跳梁する共産軍の現狀-

新京總領

ゆを肯んじなかつたが。當

萬圓、公主樹二萬圓。

瓦房店

使。外務人民委員會長リーヴ111日モスコーに於ける太田大

の徹底を明し得るので歓迎

イノフ氏の會見で東職の

政府よりの低利資金割常

より最高三銭三厘さし各地谷付定なるこに不拘一律の任付定なるこに不拘一律の 末迄には貸下を受けるもの行ひ直に改正の認可を得五 預金一萬六千圓保體金六千

今回の低利資金は一人雷 割當は大体 理想にち

した岡田新京金融組台長は語右につき總會に彤藤七日歸京

三合せれば信用貸付二千圓

にをモフトーミする、 今回低利費金の思想を 族、平等

は貸付をしなかつたか今後以上の出資をしてゐなけれ

別の保證、ඛ螺が輸入組入別の保證をなし關東廳

岡田組合長語る

式の愛更に伴ひ定数の改正管を開催金利の低下、貸付 利資金十萬圓を台し二十一萬

六萬圓、旅順四萬圓、大石橋でよっ六萬圓、塩順八萬圓、少河にか、八萬圓、土地八萬圓、少河に大百圓、大石橋 司法領事駐在 **營口四萬圓、四平街**

る従来の如く司法領事の象任 領事館の事務は非常なる大多 にいたり特に司法事 であるにいたり特に司法事 初代領事に花輪氏

刑事部判事を振出しに一に補職後は同地方裁判所

傳達式

一元帥刀砂罐のた

元帥刀傳 達の

八日午後七時五十分新

十時より、軍関令部戦令官室中後七時五十分署京九日午前陸軍省の松浦人事局長は八日

一軍或長林彪、第二軍團長

官の評遇。結果報告後、審議先の委員

間する協定御批准の件

級等を軍事体部さし、この指揮艇炳輝江西區總指揮隊 指揮艇炳輝江西區總指揮隊 養術師等があり、 完全なるソヴィエート區の府は首桁を瑞金に殴け最も 第八十四の三師及び餐衛師 のでは、 ので

章西南。湘以南ソヴィエ

中秋以來湘廟軍の討伐に遭 中秋以來湘廟軍の討伐に遭 中人。章江西岸地區の攬施 中し。章江西岸地區の攬施 11。第二十三、第二十四軍職長李天柱の下に発二

枕杉電原

丸柱木丸杭製

曙町二丁目二六番地 秋田商會木材條式新京支店

本計、大連支店(表記 李東 話二九六八 近く悪魔はらひ

1とばかりに

一名あり。大島者で保護した 者男十名。女子五名さ云ふ賑 かさだつた。芝宥上寺の道重 大僧趾は世八日に大島に行き 大施餓鬼をして悪魔拂ひを行

念祭典を舉行した。電日は土では六日午前十時半より回答に於て第十八回軍族拜受記では六日午前十時半より回答

軍旗記念祭

はこれが機關を第一高等女郎中等教育機關の設置が必要さ

野校出の秀才が失職してる は最も大きな脅威でなくて はならない、男子では随分

二の劇民の母さなるべきものだ、出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校出来ない子供はごより學校

8

艦艇の

內容充實

特典、かあるので、飲んに

建艦競爭は益々深刻化す

に

見を聽し

ま新京高等女學校の入學志

これで彼女達の悩みは解消?

%年度志願者三百名を豫想 ・中等校を新設 く决定

で満鐡電島ではこの點を特に留意し早くもこれが根本對策について考究中であれがため同校では近く堵察工事を取象ぐころになつたが、本年度はこれで何ったがお茶を濁するしても機狀のままでは來年度の人學離は言語に絶するばかりにかお茶を濁するしても機就のままでは來年度の人學離は言語に絶するばかりにかお茶を濁するしても機就のままでは來年度の人學離は言語に絶するばかりにかお茶を濁するしても機就のままでは來年度の人學離は情况であるがい。殊に新京では人口の激増さるもに、各中等學校さも收容離に悩んであるがいるがあるを表

職院にち島覇の領のの喇叭 た。正面に設けられたる祭壇 た。正面に設けられたる祭壇 た。正面に設けられたる祭壇 た。正面に設けられたる祭壇

御眞影假

設置最も有力 來春に間に合ふやう

下の一個は奉する名でする 本の九日朝校舎未だ清浄なる 内に御は奉する名の一時西炭 場校へ移し假奉安を行ふ事さ なの九日朝校舎未だ清浄なる 内に御は奉する名のでする

を有望限されいづれ來年四月 は大体女子職業或は實利高等女 を持ついて日下考慮中 で今のきころ隣立方面の意思 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等實業教育機關 は大体女子中等質素教育機關 は大体女子中等質素教育機關 は大体女子中等質素教育機關 は大体女子中等質素教育機關

は他めて期待されるものが

を希望する女見達に取つては 此上なき幅音であるで同時に 父兄達の悩みは解消されるで

終つて勇壯なる分列式が行は、軍族授與の勅語を軸中佐は、軍族授與の勅語を

お氣の毒な 女の子の立場 父兄の立場を同情して

荒木地方響所長談 が女子の方はそうで 花柳界の名をはずかしめぬ様

新京の料亭はいづれも押す なの大繁昌黄金襴を着 料理組合自ら申出 ービス改善

の結果さして近く同組合ではし一合版には正味一合を入れ 海はこの際徹底 すれ査はそ 新京花柳界の 中年十二月七日午後五時五十分でろ利京北大街十四番地先分でる利京北大街十四番地先路上で協和曾班事趙仲仁を拳路上で協和曾班事趙仲仁を拳路上で協った一根志遠氏不起訴屈を対象をで程志遠氏不起訴屈を対象があり、被害者側では古林高等檢察廳に再議をでは古林高等検察廳に再議を 程氏が事件當時心神喪

二時に武藤軍司令官。二時中都ロード、クライブ卿は八日着京。大和ホテルに投宿したが午前十時大使館を訪問午後

大の狀態にあつた事を理由これで、右に對し馮司法部總長は 在、右に對し馮司法部總長は 在、右に對し馮司法部總長は 程志選氏の事件は一時世界 の注目を惹いた事件であつ たから合法的に且つ酸正及 下に處分する樣酸命督令し してみるこ事件當時の同氏 してみるこ事件當時の同氏 してみるこ事件書時の同氏 程志遠氏の殺人 てる斯様な人を放棄してる 午前十時高橋署長からの挨拶なつた際である、それにし 日和に恵まれた一同は雀踊し事が判明したので不起訴さ 観衆は庭内を埋め絶好の庭球は小神喪失の狀態にあつた 島野校等多数の参加者があり 三ヶ月に且ろ愼里なる艦正 の結果。犯罪常時程志選氏 醫學の専門家に鍛定を請ひ

六時四十五分管列車でが時間で開催された全議各題校を開での山内少佐は八日午輪が開発された全議各題校 去る。四五日の兩日に亘つて

あるが是非必要な事で、特のなが是非必要な事で、特別でいるが 一可否一何でこれ 施すべき事で頑揚異議なく に南洲の女子に於ては常然

可決し、その具体的方案は 前のて確定する事でなつた なほ新京商業學校より提案し 一・學校教練用さして機関銃 これは當地守備除さ交渉す る事さなつた 若くは軽機關銃を貸與せ6

押收 明報6れた 教育参考資料さして

氣溫さ氣象

の指定する東ルシー青人を記る

信仰の思想するには此のだ

女子にも教練精神 質施に決定す

協議會に出席山内少佐の土産話學校教練山内少佐の土産話 具体案はいづれ追つて決定

理事。有質學務課長、秋山在。石川少佐、蒲耀側山西、宋林視學官。軍部側原田中 精神を女子教育に施すのひ練 つた、本會鬪で一番注目 観摩其他各學校か6の三十 名でなかくの盛况であ ム島警務艦ゴールドスター號(横濱八日發網頭)米朗グワ

to 夫人、娘等四十四名乘込んでには、グワム島駐在武官家族 ながらやつて來たもので、 京や鎌倉等見物。十二日朝歸民る、横濱に四日間碇汨、東 グワム島を出帆各地を観測し に入港した。同艦は四月一日は八日午前八時神戸から横濱 長フォース中佐以下 - 七兵西大十一名で一行

西井表具店に置いて 1日200 が期間は九日から十二日200 によった た連の職出タンス製造店は今 皮新京祝町太子堂に出張し大 タンス廉冒



店計時廳佐

が澤山入荷 Ξ 致しました

百貨店

赤

電話二八六八

笠〇

三乳

電話ニセ三〇番

婦人服 初京女学校制服調製防 不 ス 1

憲兵制度布かれて六十年陽東 事變後第二回の瀬兵紀念日を 迎へるが。新京憲兵隊では九 日午前九時全員縣京神社前に 集合整列小山中佐指揮の下に 戦歿者慰臘の禮拜を官ず事さ あす意義 憲兵記念 新京隊、神社に参拝 深き 念日に 一部会撮影・宣言、決論賞の他 自動車の番

護者會

つて正午散音する豫定であるべ、議事に移り役員推薦を行 を開き塚本會長司會挨拶を派

四廣場校保

長の講話あ

時半より在安有力者招待の晩餐後二時より観江山影響、五

で誠に公平安常な處置であれた際全に社會から隔離された際全に社會から隔離された際は、これで程志遠氏も完全に社會から隔離された際

を實地参観し、各事年別に教先の第一、二時限を見査授業を開催する事さなり

原石傳島菊平 田原原本地

員で保護者の無談を行

つて保護者總質に移り

5 (高廣(憲)

6 後井三一

滿鮮 記者

號取換へ 西廣場小學校では來る十日午一非出席されたいさ

駅林一個は四国である 駅換へるここになった因に番 取換へるここになった因に番 が表示警告のの目家、管業自動

スポーツ熱再燃

優養河高字 勝井田 横野

→ ○ 公大四十

[選井四] 三[字野

勝戦

きのふ庭球コート開き

范家屯署に

中倉師。終つてスミレにて午一されが出席者は約五十名午前の時より安東党督堂に終て開催し

開筑信記者大會は七日午輸九橋代表會議並に第一回調鮮新

安東で開く

盛大に擧行さる

員は勿論市民側端鐵側。郵便 和気酸々の内に脱杯をあけ盛むである 接戦又接戦の幾多場面を轉廻の幕は切つて落さたが豫想以 和 地三十 五日闢東廳、福健、支教部、 協和會、各省特別區の各代表 物中央委員會を開催する事ご なつてゐる 的に舉行する事さなつて居る網洲城女教邸では第二回建國 動會準備 建國記念運

けふから 幼乳兒審査

日間午後一時年から同四時ま新京附屬地の乳幼兒審査會は 査するこさにたつた受けられ 回八年一月三十一日までの出 乳兒は昨年二月一日より 愈よ始まる

服店

婦人を乘せ

艦日本見物 グワム島警務

1月十日午後六時中より 五月十日午後六時中より 夏 宴 様 東二條 选 天野商店 電二九六七 東二條 选 天野商店 電二九六七 東二條 选 天野商店 電二九六七 督 察 室 軍 町

中国各川縣師範學校講鮮版「班」日中に電話にて何申込合のでは201年の都合も有之候間明九日中に電話にて何申込治のて準備の都合も有之候間明光音できれ度順上候間駅人名位には2018年の資産の場合の場合の場合の 八諸士に告ぐ

委員會を開く

3/1

物をお母さんに相談する

この頃になった

りない、あまりに肉體

(第三) かうして自分のお金に仕向けてごらんなさい。

をごう處理してゆくべきか

ル少年の妙技由緒ある浮浪

長兩內物

新

荷

着

御案內

がある

へらしいコチアンのすぐれ

成してこれを處理する事を導

日間絶動日延べなく、主催の末來ル十五日より、二

來る十五日は春季大祭

獨選フィルシュフ

お金を使ひ度いための

酒場

0

獨逸母性愛映畵

あり加ふるに獨逸映書の 財。 最近洋映画の一大物で 新京日報計、新京日日新聞

長春座上映

一週いくらさお小遣をきめて

を落へら傾きがついて來た

き、必要なものを買び、

日力月五年八和

奢つたり買食ひり

行末が案じられてなりません

フェール少年の慧星の如き出の映畵界に於て獨乙のハンス

此の映巻の原名「ヴァキオリ

である利用されたが便利です

ガ ッ

新京東一條通パと雨傘

三宅

器 提 灯 店

を越へて」の悲曲以上の巧が

テーマは平凡である。

名子役さ言へば米威のタヤフ

まる絞るであらう

金を持

(間)兄二人。姉一人の四番目の男の子でございます。四月から韓常五年になりまして、問)兄二人。姉一人の四番目の男の子でございます。四月から韓常五年になりまして、問)兄二人。姉一人の四番目の男の子でございます。四月から韓常五年になりました。こうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお金だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお金だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお金だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお金だけだからよい様なものとが、ごうも効果が薄いのです。今のうちはまだ宅のお金だけだからよい様なものとが、ごうも数りまでございませうか。なは御夢考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御夢考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御夢考のために申添へますが、身體矯正するここが出来るでございませうか。なは御夢考のために申添へますが、身體

ら深刻さかあり送み出る様な クーガンに譲らねばならぬが の枝巧が少なく、一日の長を

の奇縁変見の妙技が世に認め

を沈めて、

口能力有数の機關車

海の外から

しい妙技、緻密な性格表

巧さがある

既なりを渡

のを渡して、それ一日に九銭

かく母校の成績の悪い子供はありません。お子様の場合はいたりませう。そしてこれに手傳つてゐる事も問題校の成績の秀れて居ないのはなりません。さ

・悠望こなつて。これが盗み 一度これが重なるさ大要に强 来常な興味を感じ、更に一度

ふとの誘惑さ

現に私の知る不良少年

ご他の子供が

買った經驗をもつてるなうさ がなく、お金で自分のものを 度お金を使つて自分の ひます。さう云ム子供が一 悠望 を演すここができ そこでお金に對し

があるわけですこの、 金をす

へ自二子は捕獲の憂き目に遭遇す と存ん気に打ち込んだりすると がと存ん気に打ち込んだりすると がと答ん気に打ち込んだりすると

つかつて人に何か買つてやるめ、何さかしてこれから死れめ、何さかしてこれから死れ

でお小遣を御波しになった事 であっ造を御波しになった事

○ だんど何の響きも與へないやうがは痛く膨巣な響いよのである。 たれにだ違の白取へ歌しては、壁房を育ふ機である。 だが俗にいふかん だが俗にいふかん かんと しょう はいまのである。

のなぎある位でする

碁新手合 (IMOH)

を)と突り強り的(わ)なら悪(な)と変めて来た時

打ったある

ti A

私いで白(た) 盤とならればな

電話一二二二音

中間の計略を止めて白を(そ)と白の計略を止めて白を(そ)と

思の打ち得になって丁ふのであ

と特別職侵略に突貫して持つ

闘案ポス

及飾り出

需析摄製ス版扱內

ら打つて

かう言ふ服は白(れ)のが配

手抜きをすると後の祟りが恐ろい

しいので何らして

お金を絶對に與へないのは

何よりも危險です (第二)併したでこれだけでは没質を助長するでせっから 会する事をすすめる一銭でも 分へ興味をひいてゆく時には かへ興味をひいてゆく時には がよいのです使つてそれで、 遊むこさは止むさ思ひます

來る大力

たる高速なる見識から來る大力。

高と攻めて行くのである。 これは喉に急所であり又大魔

鮮魚小賣相場

氷鯛

三四 元

でもある。なぜかと言ふに自が おしぞこを手抜きでもすると思 自を攻めて行くのである。 すると自は中腹の方へ歌目を

地んで逃げなくてはなられる

和洋酒食料は

是非吉野町

高邁なる見識から

残りのお金を貯めるこさがごれり、郵便局なごにあづけてたり、郵便局なごにあづけて 6子供が常にほしいさ思つて せう。そしてある顔になつた

の誘惑と

圖

友への優越感

これが昂じると盗癖を作る

京

をわたへて観象の涙を心ゆ

カフオンミカメラの融和した。 強逸現在の名様琴家ヤー、コ 強逸現在の名様琴家ヤー、コ 素晴らしるによって、

マン、シャットマン用氏。こ 6異色ある手法を見せ、 トに迫る程すごい手腕を見

廻すご云ふ

事務家等の使用する

御用は 千代田製靴會 亜細亜製靴會社 高级武数品 쁡約店 電話二九五二

是非

製城金

一東春長

實業教育擴充の急務…… 並州出身の三羽鳥… 武人種を利用せよ 滿洲景氣報告書

女丈夫岩佐女史六十年の思ひ出……率 銃後の女性のカ… 竹中俊子夫人を訪ねて… 熱河省派遣施療班の活躍 全帯の指導方針・ 團生體活 洲 …思ひ出の大・婦人會 の解剖..... 0 想 漢 大連聯合婦人園の活動 樂學即士 天 本社編輯局編 本社婦人記者 **平計婦人記者**

醉鮮旅 電話二七七六番醉鮮旅館 內 野三社 創作ヨーヨー 日露移祕史佐 丸救助の追憶… は跳ねる…

話三二九 置社 家 Ti. 月。

77

102

満洲雑誌界の 五月號(第一卷第五號)目次 刷外務大臣

滿洲の再認識…… 聯盟脱退後の國際政局…… 世界經濟會議を滿洲(卷頭言)…… - 開東軍泰謀長

其他季節向き商品(在庫豊富)

大和通り

デッキ

ブラ

ガ

干

帯当を料

三浦洋行

電話 二五六七番

新満鐵改革論の 柳東ミ米國の 自主外交の東洋平和確立 ……… 東支鐵道問題と蘇聯の使命 滿鐵增資と經濟統制策…… 政府の滿鐵監督方針… ……貴族院議員男爵

建設途上の満洲 備州國の經濟政策檢討…… ピロビデヤンの重大性 國 本社編 輯 岳

路總局の陣容を觀る その機構さ首脳部の人物月旦 山海鰯草分邦人の興味ある座談會

(定價一部五十錢) 小林了水作詞 八目次與)

日除ハ是非当店へ店頭装飾ト

行

申込所 个 村田 公 5 1 場 新京入船町四丁目/三

• 水道 • 衛生工事 • 佯灰加工

吉

請負

ス

新京ノ青柳

チを有す

ツネに新京一のカ

新京一のニンキは

工事。建材製造販管

電話二二八三番•工場二七六〇番

CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF

衛水煖

生道房械

陶用材工

器品料具

初京日本橋通六〇

新

荷

着

地話三二五七日

洋

行

Zanesiaangaliaanaanaanaanaanaana

E 8

一 珈番投植 輪茶 入木 新 茶 茶 器 箭 鉢

ベリセット 高れセットト 蜂盤

• пинининий при

.

14.

般治療、電氣治療科、

加工補綴接吻科

口腔

小兒科、

り始マルト感シマシテ今般態々東京ヨリ遙拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ツ口歯ヨ (下宿屋ノ三階)デ(目下本院建築中ニ付) 図ノ治療ラ始メマシタカラ陸續御來 院ヲ期

京日ノ出町二丁月二番地日出館三階十號室

親切確實ナ地場

行

御

預

三笠町三丁目八番地

新

京

電話二九〇四三四三

魯香

語言の助む書

新京崗科醫院假療養所 院長正大性的五等松田德

人無四打入一箱金十五圓也

然話三七三二番

●の花

酒と女は満點

東

一四三六番通

オート

各種自轉車

É

車

店

電話

四四三番

命

は

車

12

团 新 日 亲疗 日 京

日九月五年八和四

(可認物便郵售三第)

和洋家具、 文房具 敷物

严品雜貨、 京日 建築材料

品川洋行新京支 本店 大

東京日高金

大日本ビール會社特製品

設計 調 昭和土木合資會社工事の大小を不問御一報次第即時技術資を伺はせます 医督 工 事 四和土木合資會社 の 大小を不問御一報次第即時技術資を伺はせます 優美最新式建築法を以て堅固最短期日に完成

昭和土木合資會社新

電話圆二九九三番船町四丁目拾九墨地

京出張所

建の

局

0

方

針

か

ス

ピ

味 白 色 瓶 3

てもステキです

の新ビールです

御電話次第御届け致します

しれこそ新人の要求せ

日本トラン

音

廉 睿 店

辞護士大原萬千百法律事務所 法學士大原萬千百法律事務所 会際屬場跡明日頭北町 会際屬場跡明日頭北町 会際屬場跡明日頭北町 会際屬場跡明日頭北町 金倉町刊六番地 会際屬場跡明日頭北町 金倉町刊六番地 金倉町刊六番地 金倉町刊六番地 をノーチップタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の就きましては皆様の御書食の御便宜を計る爲め左記の時間開店早々に拘らず毎日滿員の盛况を蒙り厚く御禮申上ます開店早々に拘らず毎日滿員の盛况を蒙り厚く御禮申上ます

程願ひます

有物の鯛すき

簡易輕便

吉野町三丁目(長春座前)

一葉ランチ(紅茶附) 金五十銭計一時ょりノーチップタイム レストラン

食

道

オヤ

電路三〇九〇番 祝町鮮銀化機

中般左記で荷馬車運送業を始めました何卒御用命 建築用緒材料其他一機貨物運送の御相談に應じます荷馬車は一百台を何時にても供給出來る継手配致して居ります 荷馬車運送業開店御案內

荷馬車運送業 南 斯京日本協橋 骷微 司

吉野町 丁目二番地

盯野吉春長

御料理 電話 二七八四番 梅 月

\$三爷町N丁目五番

座を占む、實に滿洲の文化的開發と指導関として最古の歷史を有し、多年扶植培開として最古の歷史を有し、多年扶植培 胜支



大學學大 口

本社